



7月1日～7月7日の予定

月日	授業						校内行事	校外行事・分掌・学年等の行事	給食	部活終了	スクールバス		完全下校
	朝	1	2	3	4	5					6	1便	
1月	朝読書	月1	月2	月3	月4	月5	普通日課 清掃ローテーション 校外組会 朝：朝読書 給食12:45~13:40 清掃14:40~14:55 終会15:05~15:20 校外組会15:30~15:45		○	17:00	16:00	17:15	17:15
2火	生徒集会	火1	火2	火3	火4	火5	普通日課 安全点検 朝：生徒集会 給食12:45~13:40 清掃15:40~15:55 終会16:05~16:20		○	18:00	16:30	18:15	18:15
3水	学年裁量	水1	水2	水3	水4	水5	普通日課 合唱練習 2年ALTalkDAY 朝：学年裁量 給食12:45~13:40 終会14:45~15:00 合唱練習15:10~15:25 放課後活動優先15:35~16:25		○	なし	15:35	16:35	16:35
4木	視写/打合せ	木1	木2	木3	木4	木5	普通日課 朝：視写/打合せ 給食12:45~13:40 清掃15:40~15:55 終会16:05~16:20		○	18:00	16:30	18:15	18:15
5金	学年集会	金1	金2	金3	金4	総	普通日課 朝：学年集会 給食12:45~13:40 清掃15:40~15:55 終会16:05~16:20	・PTA正副会長会18:30交流室⇒12日へ	○	18:00	16:30	18:15	18:15
6土							校外子ども会DAY【自分の地区がいつあるか確認してください】 ◇豊田地区 10:00 (平野地区は13日8:00)			可			
7日							国ソフトテニス県予選会 (山形市スポセン)			なし			

6月23日(日)は79回目の沖縄の慰霊の日でした。式典で朗読された「これから」という詩を紹介します。字が小さくて読みづらくなってしまいましたが、ぜひ味わってみてください。

「これから」 宮古高校三年 仲間 友佑さん

短い命を知ってか知らずか 蝉が懸命に鳴いている
冬を知らない叫びの中で 僕はまた天を仰いだ
あの日から七十九年の月日が 流れたという
今年十八になった僕の 祖父母も戦後生まれだ
それだけの時が 流れたというのに

あの日 短い命を知るはずもなく
少年少女たちは 誰かが始めた争いで
大きな未来とともに 散って逝った 大切な人は突然
誰かが始めた争いで 夏の初めにいなくなつた
泣く我が子を殺すしかなかった 一家で死ぬしかなかった
誰かが始めた争いで 常緑の島は色を失くした
誰のための争いの戦争なのだろう 会いたい、帰りたい
話したい、笑いたい そういくら繰り返そうと
誰かが始めた争いが そのすべてを奪い去る

心に落ちた 暗い暗い闇はあの戦争の副作用だ
微かな光さえも届かぬような 絶望すらもないような
怒りも嘆きも 失くしてしまふような
深い深い奥底で 懸命に生きてくれた人々が
今日を創った 今日を繋ぎ留めた
両親の命も 僕の命も
友の命も 大切な君の命も
すべて

心に落ちた あの戦争の副作用は
人々の口を固く閉ざした まるで
戦争が悪いことだと 言つてはいけないのだと
口止めするように 思い出したくもないほどの
あの惨劇がそうさせた

僕は再び天を仰いだ 抜けるような青空を
飛行機が横切る 僕にとつてあれは
恐れおののくものではない 僕らは雨のように打ちつける
爆弾の怖さも 戦争の「せ」の字も知らない
けれど、常緑の平和を知っている あの日も
海は青く 同じように太陽が照りつけていた
そういう普遍の中にただ 平和が欠けることの怖さを
僕たちは知っている

人は過ちを繰り返すから 時は無情にも流れていくから
今日まで人々は 恒久の平和を祈り続けた
小さな島で起きた あまりに大きすぎる悲しみを
手を繋ぐように 受け継いできた

それでも世界はまだ繰り返して 七十九年の祈りでさえも
まだ足りないというのなら それでも変わらないというのなら
もっともつとこれからも 僕らが祈りを繋ぎ続けよう
限りない平和のために 僕ら自身のために
紡ぐ平和が いつか世界のためになる
そう信じて

